



日本共産党演説会 「愛西市議選でなんととしても2議席を」

日本共産党愛西市委員会は、2月23日、愛西市文化会館で党演説会を行いました。

衆議院選挙で、惜しくも当選できなかった、もとむら伸子前衆議院議員、河合かつぺい市議、ふるかわ智康日本共産党愛西市委員会政策委員長が話し

ました。
96人の参加があり、会場は大きく盛り上がりました。

河合かつぺい議員

「基金の含み損問題を厳しく追求
一方で、市の現金は十分あり、
市民サービスの削減は
許さない」

河合議員は、市が基金で購入した国債などの含み損問題が長期金利の上昇で40億円にも達していること。市長を始め誰も責任を取ろうとしないことを説明し、こうしたことが再び起きないように、今後もしっかりと追求していくと話しました。

また、愛西市の財政調整基金は現金で35億円あり、近隣の市町村の中でも、飛島村に次ぐ額があり、お金がないから市民サービスを削減するというのは誤りで、市民サービスをを守るために頑張ると話しました。

ふるかわ智康政策委員長
「困っている人を助けたい思いが
共産党と一致
教育、防災、福祉に力を入れたい」

ふるかわ智康政策委員長は、参加者に自分を知ってもらうために、自分の生い立ち、大学の経験、就職後のパワハラなどが原因で病気になる経験から、困っている人を助けたいと考えその思いが共産党の考えと一致したこと、今の市政で、教育、防災、福祉の充実に力を入れたい決意を話しました。

もとむら伸子前衆議院議員

「愛西市議選でなんとしても2議席を」

もとむら伸子前衆議院議員は、今回の選挙で落選したあと、共産党とはつながりのない何人の方が、今回の選挙結果への不安をばなし、もとむらさんに頑張ってもらっていることを話しました。

愛西市議選は、今回の衆議院選挙とは異なり短期間ではない、十分に頑張つて2議席を必ず勝ち取ってほしいと話しました。

意見・質問では、「含み損などしっかりと追求してほしい」「基本政策は3本くらいで訴えてほしい」などの意見が出ました。

共産党市議団の要望 令和8年度予算で実現

水道基本料金、学校給食費など
無償化延長（4月から7月まで）

令和8年度予算では、1月に市議団で申し入れた、水道料金基本料金、小中学校の給食費の無償化などの延長が実現します。期間は、3月までに加え、4月から7月までです。



小中学校に 保冷グッズ用冷蔵庫を設置

小中学校費では、夏の暑い時期に首用冷却材などを冷やしておくための冷蔵庫を各教室に設置することになります。

保冷グッズ用冷蔵庫の設置は、河合かつぺい議員が9月議会の一般質問で求めていました。

永和中学校体育館 実施設計を予算化

建て替えが求められている永和中学校体育館の実施設計が予算化されました。

